



ジャパンケネルクラブ × ロイヤルカナ ジャパン 特別対談 「犬と人のより良い共生」を実現する社会に向けて



ロイヤルカナ ジャパン 社長
山本 俊之 氏

ジャパンケネルクラブ 理事長
別所 訓 氏

コロナ禍の影響により、家で長い時間を過ごす人の癒しの存在としてペットの人気が高まる中、ペットオーナーが犬の健康や食事に関する正しい知識をもって飼育することがますます必要とされています。今回はジャパンケネルクラブの別所訓理事長と、犬と猫の食事療法食やプレミアムペットフードを展開するロイヤルカナ ジャパンの山本俊之社長に、「犬と人とのより良い共生」をテーマに、犬の健康と幸せな一生を実現するための新たな取り組みについて語っていただきました。

※この対談は2021年2月25日に行われました。

コロナ禍によるペット需要の増加で 求められる犬に関する正しい知識

ロイヤルカナ 山本社長(以下、山本社長) 今日貴重な対談の機会をいただきまして、ありがとうございます。今回は「犬と人のより良い共生」というテーマで、ペットに関わるさまざまなお話を別所理事長とともに考えていきたいと思います。まず、昨今のペット飼育状況について、ペットフード協会が昨年末に行った全国犬猫飼育実態調査によると、新しく犬や猫を飼い始めた方が増えてきているそうです。ここ数年の中ではあまり見られなかった傾向がはじまっているわけですが、別所理事長は、どうご覧になられていますか。

山本社長 (以下、別所理事長) 最近はコロナ禍で多くの方が癒しを求めてペットを飼い始めたことで、ペットブームが再び起きています。好きだからという単純な理由で、好きだいままに犬や猫を飼いはじめられる方が多くなっているのではないかと感じています。

山本社長 私も同感です。家庭に犬を迎えれば癒しが得られると、犬の散歩が人の健康面にも好影響を与えるといった、犬を飼うことによる効用は世界的な研究文献でも報告されています。コロナ禍のため家に長時間いる人はならず、社会全体がストレスフルな状況になる中、家族としてペットを迎える方が増えることは、我々としてはもちろん歓迎することです。

山本社長 確かに犬種によって性格や特長が異なるので、飼ってみたい犬種はさまざまありますが、結果として手放してしまうケースも増えることが一番不幸なことだと思います。ペットが健康で幸せな一生を送るためには、ペットを取り巻く人びと、



ジャパンケネルクラブ 理事長
別所訓氏プロフィール

父親の影響により、幼少期から多くのジャーマン・シェパード・ドッグ、日本の秋田犬、日本スピッツと親しみ、ドッグショーには10歳頃よりハンドラーとして活躍。20歳の頃より、ポメラニアン、ジャーマン・シェパード・ドッグ、パピヨン、プードルの繁殖に携わる。ドッグショーの審査においては、FCI国際全犬種審査員、JKC全犬種審査員の資格を持ち、国内・海外で多くの審査経験があり、ワールドショー、ヨーロピアンショー、アメリカンカリビアンショーでのBIS等数多くの審査経験を持つ。ジャパンケネルクラブにおいては、2012年に理事、2014年より副理事長、2016年より現職。

すなわち、私たちフードメーカーは、もちろん、ブリーダー、シエルトア、ペット専門店の方々が、正しい知識を持って、それをきちんとペット

オーナーの方にも伝え、適切に飼育していただくことが必要です。別所理事長 そうですね。一番大切なことだと思います。

犬と人の幸福な共生のために いま取り組むべきこと

山本社長 ロイヤルカナは1968年に、南フランスでジャン・カタリーという獣医師が創業した会社です。それ以来一貫して「Dog & Cat List(すべては犬と猫のために)」という理念のもと、個々の犬や猫で異なる栄養ニーズにきめ細やかに応えるフードの開発に取り組み、現在、国内でも250種類以上のフード製品を展開しています。私たちがそここだわっているのは、最適な栄養バランスを提供するフードの先にはペットの健康があり、それぞれの犬や猫を「真の健康」に導きたいという思いがあるからです。例えば、本当に健康な犬は、毛ぶきや

毛づや、身のこなしや動きまでも違いますが、犬が本来持っている素晴らしい状態こそが真の健康です。こうした犬を一頭でも多く増やすことが私たちの使命です。別所理事長 大事なことは、犬が生まれてから年老いて旅立つまで、犬の一生を考えた取り組みをいかに続けていくかです。私が中学生だった頃は、シエルトアや秋田犬の食事といえば、麦と鶏の頭と魚のあらを炊いた雑炊みたいなもの、普通の家庭犬なら味噌汁にこはんを混ぜたものなどが犬の食事でした。当時は



ロイヤルカナ ジャパン 社長
山本俊之氏プロフィール

神戸大学経済学部を卒業後、P & G、ウォルト・ディズニー・ジャパン、日本コカ・コーラにおいて、マーケティングを中心に、セールス、サプライチェーン、財務を含めた数々のブランド経営に携わる。2008年にロイヤルカナ ジャパンの社長に就任。以来、独自の製品および流通・販売戦略で同社のビジネスの拡大を牽引すると共に、企業成長を後押しするため、社員のエンゲージメント向上に努める。

別所理事長 さらに犬の健康は、人がコントロールしてあげなくてはなりません。その点も非常に重要なポイントで、ペットオーナーやブリーダーも正しい知識に基づいてフードを選ぶことが大切だと思います。

山本社長 まさにおっしゃる通りです。ロイヤルカナは個々の犬によって異なる栄養ニーズをきめ細かく満たしたフードの提供を50数年来、続けてきました。しかし、その先にある「犬の真の健康」の実現には、フード以外の取り組みも重要だと考えています。例えば、ブリーダーやシエルトア、訓練士といった専門家、さらにペット専門店の方など、犬を取り巻く人びとが正しい知識を持って適切に行動する。それらを通じてペットオーナーの方にも正しい知識で適切に飼育していただく。そのための環境づくりです。今、全世界のロイヤルカナでは、こうした取り組みに力を入れていこうと、「Proactive(プロアクティブ)」というプロジェクトをスタートさせました。この取り組みの中心にあるのは、生まれて間もないペットの健康のスタートポイントに大きな影響を持つブリーダーの皆様を支援することで、ペットを取り巻く環境の向上を促すためのものです。具体的な施策は各国の裁量に任せられていて、後ほどご説明しますが、日本では、ブリーダーやシエルトアの皆さんの学びの場の



提供やビジネスの継続を支援するための場として、コミュニティサイトを立ち上げたところです。別所理事長 日本を始め、世界にはいろいろなペットフードメーカーがありますが、ロイヤルカナさんには、私たちが共感でき、ともに働きたいと思える共通項があります。それは、犬や猫全体の健康に対する考え方、そして科学に基づいた幅広い知識を追求されてきた点です。JKCにおける課題の一つが、ブリーダーの資質をいかに向上させるかであり、優秀なブリーダーが育っていけば、優秀な子犬たちが生まれ育ち、次世代に伝承していきます。もう一つは犬のしつけの問題です。犬が可愛いあまりに、甘やかして過ぎてしまい、我儘な犬が多々あります。こうした部分は我々の活動と通じる部分があり、ロイヤルカナさんの「Proactive」の取り組みには深く共感しています。

共通のビジョンをもつ両社が ドッグショーの舞台で協働を実現



山本社長 別所理事長から、ロイヤルカナンへ高い期待を寄せられているというところが嬉しき限りです。私もロイヤルカナンがJKCの皆様と協働していく上で心強いのは、両者が「犬と人のより良い共生」について共通のビジョンを持っていることだと思えます。そして、それを具現化していく取り組みの最初の一歩が、4月3日・4日開催の「FCIジャパンインターナショナルドッグショー2021」です。今年からドッグショーのスポンサーとして参加でき大変光栄に思っています。

別所理事長 新型コロナウイルス感染症のなかつた以前までは、ドッグショーにいかにも多くのお客様を動員できるのが一番の大きな課題でした。JKCの職員とともに「家族で1日いても朝から晩まで楽しめるテーマパーク」の企画を考え、プロのダンサーや歌手を招いて「ドッグショー」とはこれほどに華やかな世界なのだ」ということを一般の方々に知って

いただくことにより、犬に興味を持つ方も増えていくのではないかと考えておりました。

しかし、今年4月のドッグショー開催については、出陳者や来場者の安心安全が第一と考え、感染拡大防止に努めるとともに、粛々と準備を行っています。新型コロナウイルス感染症が一日も早く終息することを願うばかりです。

来年に開催するドッグショーには、これまで考えてきた理想のドッグショーを開催できるようにしたいと準備を進めています。ロイヤルカナンのサポートは本当に絶大で、おかげさまで素晴らしいショーを準備することが可能となりました。この場をお借りして御礼を申し上げます。

山本社長 ドッグショーは、私たちがとつても一つの大きな機会だと思っていました。業界の活性化につながる活動でもあり、同時に、「犬の真の健康」という考え方を発信していく場にもなります。何より、会場に登場する犬たちの姿、それこそ私たちが目指す犬の真の健康な姿、個々の犬が持っている素晴らしさが全身から溢れ出ている姿を見られるチャンスでもあります。ペットオーナーの皆様が、本来の犬の素晴らしさに気づいていただければ、知識も考え方も変わっていく、そういったことがJKCさんと一緒に実現できるのではないかと思っています。

別所理事長 実は、10年ほど前までのドッグショーでは、「美しい犬を評価する」という考え方がありました。

ところが今では、世界89カ国が加盟するFCIでは、まず「健全」がベースにあり、そのうえで美しい犬でなければならぬと変わってきたのです。私は常々「美しいだけで次の世代への犬の伝承があるのだろうか」と思っていましたので、FCIの考え方には賛成で、世界のドッグショーでは「健全でなおかつ美しい犬」という考え方が主流になってきています。

山本社長 こうした中、JKCの皆様が、今抱えている、先ほどおっしゃったさまざまな課題を解決していくための知識や知見、あるいは他の国における

経験や事例など、そういったものを、ロイヤルカナンがご提供する、あるいは共有させていただくことで、犬と人がより良く共生していく世界を創るということに繋がっていくのではと期待しています。

別所理事長 私はJKCという日本の組織に、ロイヤルカナンをプラスした組織力というのは、世界に負けないくらい高いレベルにあると自負しています。JKCには世界やヨーロッパのショーに負けない素晴らしいういかが完成させたいという夢があります。

プロの知識とビジネスを支援する 「ロイヤルカナン PRO CLUB」をオープン

山本社長 正しい知識を普及するという点で、先ほどのブリーダーを始めとするプロフェッショナルの皆様を支援するお話しに戻りますが、ロイヤルカナンでは支援活動の入り口として、「ロイヤルカナン PRO CLUB」というコミュニティサイトを作らせていただきました。このサイトでは、私どもが保有している栄養学、衛生学、繁殖学、また、先ほど理事長が述べられた「しつけ」という意味での行動学などの領域における学術的な内容を、eラーニングやオンラインセミナーなどで受講できるプログラムを用意しています。さらに、ビジネスの支援を目的としたサポートプログラムもあり、コンテンツとしてここまで充実しているものは他にないと思っております。ブリーダー、シェルター、訓練士の皆様にも、必要とする正しい知識やビジネスへの支援策を最大限に活用していただき

たいですし、そのために内容もさらに充実させたいと考えています。PRO CLUBを大いに活用いただければ、皆様のビジネスの一助になるでしょうし、それが犬の健康、幸せな生活にもつながり、最終的には私たちのビジネスにつながっていくと考えています。

別所理事長 補足しますと、昔からブリーダーをやってきた方の中には、例えば、ドッグフードにキャベツを混ぜたり、肉を混ぜたりしないというケースもしばしば見かけます。かつては我々も含め、噂レベルの知識しかなかったために誰もが良い悪いの判断ができなかったというのが現実です。PRO CLUBをきっかけに科学的なエビデンスに基づいた知見が広がれば、犬の真の健康という考え方がペットの専門家間に浸透していくのではと期待しています。

プロフェッショナルの方向けの コミュニティサイト「ロイヤルカナン PRO CLUB」

ブリーダー・シェルター・訓練所等犬と猫の専門家と共に犬と猫を取り巻く環境の向上と、ペットオーナーとの深い信頼関係を築き、ビジネスの持続的な発展を目的とした、ロイヤルカナンが提供する専門家のためのサービスを提供するコミュニティサイト。全てのロイヤルカナン プロフェッショナル登録者は、PRO CLUBのメンバーに登録することで、数々の魅力的な特典を無料で利用できる。



犬をとりまく環境向上で、 「犬と人のより良い共生」を実現

山本社長 今回、別所理事長と一緒させていただき、「犬と人、犬を取り巻く人々とのより良い共生」という考え方が共通していることが改めて確認できました。ロイヤルカナンとしては、私たちが持っている科学的知見や知識の提供を通じて、正しい知識を持ったパートナーを増やすことで、犬を取り巻く環境が一つ高いレベルに底上げされていくという状態を目指して参ります。そうすれば最終的には、私たちが考える「犬の真の健康」の実現につながる、「犬と人のより良い共生」が生まれていく。こうした取り組みを継続しながら、JKCやGazetteの読者の皆様にも貢献していきたいと考

えています。ぜひご期待ください。

別所理事長 JKCCとしましては、コロナ禍においてさまざまなリスクはありますが、逆風を追い風に次の新たなステップへ進みたいと思っております。そのためには、犬の健康や食事に關してブリーダーや新しいペットオーナーの知識向上が重要ですが、一番大切なのは、犬への思いやりです。いずれにしても、我々はロイヤルカナンさんとの協働によって、これから先の新しい展開を期待しており、ともに知識の向上と普及について頑張っていきたいと思っております。

山本社長 本日はありがとうございます。



ROYAL CANIN

a division of Mars Petcare



フランスに本社を置き、世界100カ国以上で、品種・年齢・身体のサイズ・ライフスタイル・健康状態によって異なる犬と猫の栄養ニーズにきめ細やかに応えるフードを展開するロイヤルカナンの日本法人、ロイヤルカナン ジャパンは1991年設立。栄養学に基づいた犬と猫のプレミアムペットフードおよび食事療法食の「ロイヤルカナン」と愛犬の健康とアクティブな毎日をサポートするプレミアムペットフード「ユー カヌバ」を展開している。



● **本社所在地** 〒108-0075 東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 7階



ロイヤルカナンコーポレートサイト
<https://royalcanin.jp/>



Facebook公式アカウント
<https://www.facebook.com/DogAndCatFirst>



「ロイヤルカナン PRO CLUB」ホームページ
<https://www.royalcanin.com/jp/professionals/proclub>